

◎一日の生活（校則） についての話し合い

各クラス評議委員1名と生徒会のメンバーで一日の生活（校則）について話し合いを行いました。内容としては

①グレーの靴下について、②年間を通したジャージ登校について、③お団子・ツープロックについてです。

それぞれ様々な意見が出ましたがどれも自分本位のものでなく、妙典中全体のことを考えた上での意見でした。出てきたいくつかの意見と方向性を紹介します。

①グレーの靴下について

- ・制服に合わないということもない。
- ・式典は白と決まっていれば、普段はグレーを履いていてもよい。

～上記のことから、靴下の色は白、黒、紺、グレーとなりました。10月1日より可とします～

②年間を通したジャージ登下校について（この2年間はコロナ禍、熱中症対策の特別対応）

- ・制服を着る回数が減ると、購入した意味がない（もったいない）。
- ・制服登下校は着こなしを学習する機会となる。
- ・夏は暑いのでジャージ登下校、冬は制服登下校と期間別にすればよいのではないか。
- ・夏はポロシャツが導入されるので、夏も制服登校でよいのではないか。

～上記のことから、基本的には年間を通して制服登下校にすることとなりました。

夏季については、ポロシャツの着心地を勘察し、様子を見ることとします～

③髪型（お団子・ツープロック）について

- ・お団子は涼しい、かわいいなどのメリットもあるが、アレンジがたくさんあって線引きが難しい。また、体育の授業でいちいち外さなくてはいけない運動もあり、デメリットの割合の方が大きい。
- ・ツープロックは、そんなに気にならない。さっぱりしていいのでは。
- ・ツープロックもお団子同様メリットもあるが、基準を明確にすることや過度な段差をつけた時の印象などデメリットの部分も大きい。今までしなくて困ったこともないので、あえて可とする必要もないのではないか。
- ・お団子、ツープロックともに高校生や社会人になってから、認められる場所で行えばよいのではないか。

～生徒手帳にもお団子・ツープロックについてこれまでと同様記載はしませんが、

話し合いの経緯を知り、自分で考えていけるようにしていきましょう～

その他

- ・中学生らしい髪型とする → 「中学生らしい」がはっきりしないので削除します。
「前髪は目にかからない、肩にかかったら結ぶ。ゴム、ピンを使用する場合は黒、紺等落ち着いた色のものを用いる。染色や脱色など人工的な加工はしない（整髪料による加工も含む。）」とします。
- ・髪型の男女の区分 → 男女表記を削除します。
- ・マフラーや手袋、女子のストッキングは～ → 「女子」を削除します。
- ・（上履き）男女とも指定のものとし～ → 「男女」を削除します。